

広島がサークルK・サンクスカップ制す

～ 第27回日本ハンドボールリーグ第10週～

第27回日本ハンドボールリーグ第10週は、「サークルK・サンクスカップ」(第9週から第11週までの第2ステージを1回総当たりのカップ戦としてチーム表彰し、その成績は総合成績に盛り込まれる)の女子5試合が行なわれ、前週2勝をマークした広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタ九州に苦戦をしながらも30 - 28と競り勝ち、続くHC名古屋戦も29 - 21と順当勝ちしてカップ戦成績を4連勝(総合成績9勝)とし、次週のオムロン戦を待たずしてサークルK・サンクスカップの優勝を決めた。

センター田中を中心とするソニーセミコンダクタ九州の果敢な攻守に前半14 - 16と先行されていた広島メイプルレッズは、後半に入ってポスト石山を使ったプレーで攻勢を仕掛け、5分過ぎまでに4ゴールを連取してあっさり逆転に成功。ソニーセミコンダクタ九州も鶴野らの奮戦で必死に応戦したが、残り10分からの正念場でミス連発、それを落ち着いて得点に結びつけた広島メイプルレッズが23分30 - 24と水をあけて勝利を決定づけた。なお、この試合でソニー・田中がリーグ史上2人目の通算600得点を達成した。

広島メイプルレッズは、続くHC名古屋戦も9得点をマークしたエース呉を中心とした多彩な攻めで着実に得点を重ね、菅谷美枝、羽出重らで追撃するHC名古屋を突き放して危なげなくカップ戦1位を確定、総合成績でも開幕からの連勝を9と伸ばして独走態勢を磐石なものとした。

そのほかシャトレゼ - 北国銀行戦は、ポストプレーを多用してシャトレゼの3 : 2 : 1 DFの裏をつこうとした北国銀行だったが、相手の固い守りに阻まれて苦戦。一方のシャトレゼはディフェンスからの速攻がよく決まり、コンスタントに加点して3点リードで前半を折り返し、後半も穂積を中心に確実に得点に結びつけ快調に試合を進めた。村上、小松らで終盤急追した北国銀行の反撃を振り切ったシャトレゼは、総合成績を4勝4敗の五分の星に戻して3位に浮上、プレーオフ争いに貴重な白星をゲットした。敗れた北国銀行は5勝3敗で通算2位。

前週連敗を喫したオムロンは、HC名古屋戦こそ後半の踏ん張り力で22 - 14と白星をものにしたが、続くソニーセミコンダクタ九州戦は16 - 30とよもやの大敗、総合成績でも4勝5敗と黒星先行となり苦しい展開を強いられる結果となった。ソニーセミコンダクタ九州は、クイックスタートからの速い攻撃を繰り返してリズムに乗り、前半10分過ぎから田中の3連取などで一気に差を広げた。オムロンは佐久川の通算300得点となるミドルシュートなどで反撃を試みたが、激しいソニーDFを崩すまでには至らず、GK飛田の再三にわたる好セーブで流れを引き戻したソニーセミコンダクタ九州が嬉しい白星をマークした。

次週も「サークルK・サンクスカップ」の女子5試合が組まれるが、すでに広島メイプルレッズの優勝が決まっており、シャトレゼと北国銀行、ソニーセミコンダクタ九州の2位争いとともに、総合成績の3位以内をめぐるプレーオフ切符の行方に注目が集まるところ。この第10週でオムロンを倒すなど調子の波に乗るソニーセミコンダクタ九州が、北国銀行、シャトレゼ相手にどんな戦いを挑むか。女王・広島戦に臨むオムロンの復調ぶりも興味深い。男子1、2部は2月6日の第12週から熱戦が再スタートとなる。



上昇ムードのシャトレゼ・藤浦

第11週の日程

[1 部]

2月1日(土)石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)

13:00~(女)シャトレゼ×HC名古屋

14:40~(女)北国銀行×ソニー

2月2日(日)石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)

11:00~(女)メイプルレッズ×オムロン

12:40~(女)シャトレゼ×ソニー

14:20~(女)北国銀行×HC名古屋

<p>1月25日(土) 女子1部 愛知・プラザ工業体育館</p> <p>シャトレゼ 29 (16-13) 27 北国銀行 4勝0分4敗 5勝0分3敗</p> <p>K 遠藤 田中 K <3/5> 3/6 原 村上 藤 7/12 4/4 0/0 桂 近 藤 4/ 6 0/0 菅 原 小 松 3/ 4 1/4 熊 谷 中 村 5/10 5/9 稲 吉 小 野 澤 2/ 3 2/5 7/10 穂 積 岡 田 1/ 2 2/3 橋 本 浦 部 0/ 0 4/4 藤 本 渡 部 0/ 0 <0/2> K 細 谷 田 代 K 0/1 山 崎 理 渡 邊 1/ 3 1/1 早 船 宮 前 0/ 0 <0/2> K 北 野 北 岡 0/ 0 4/5 寺 田 井 上 0/ 0</p> <p>2/5 27/43 3(FPP)5 23/40 4/4 審判(浅野・神谷) 観客 580人</p>	<p>1月25日(土) 女子1部 愛知・プラザ工業体育館</p> <p>広島メイプル レッズ 30 (14-16) 28 ヴニセコン 8勝0分0敗 1勝1分5敗</p> <p>K 高 森 首 藤 K 0/1 前 山 小 川 0/ 0 1/2 木 村 片 山 0/ 0 0/0 河 本 田 中 7/14 3/8 林 五 卿 山 田 早 5/ 8 5/7 岩 本 水 田 4/ 4 3/4 0/3 坪 井 南 田 3/ 7 1/1 7/10 呉 成 玉 出 雲 0/ 0 0/0 吉 兼 高 木 0/ 3 <0/1> K 浅 井 飛 田 K <1/4> 2/3 杉 本 鶴 野 6/ 8 9/14 石 山 貞 永 0/ 1 野 口 0/ 0</p> <p>3/4 27/48 2(FPP)11 27/48 1/1 審判(船谷・丸山) 観客 800人</p>	<p>1月25日(土) 女子1部 愛知・プラザ工業体育館</p> <p>オムロン 22 (9-9) 14 HC名古屋 4勝0分4敗 0勝1分6敗</p> <p>K 吉 田 萩 野 2/ 8 0/2 藤 長 藤 田 0/ 0 1/5 安心院 菅谷枝 1/ 6 0/0 大 石 加 藤 0/ 3 0/0 西 本 加 治 木 3/ 5 4/4 7/13 富 田 菅谷奈 3/14 1/1 0/3 佐久川 羽出重 4/ 6 1/3 坂 元 堀 尾 0/ 2 1/1 屋 嘉 水 野 0/ 2 0/0 細 木 加 納 0/ 0 0/0 水 野 白 達 K <0/3> 1/10 金 城 安 崎 0/ 0 <0/1> K 勝 田 糠 谷 0/ 0 7/12 劉 晋 淑 石 川 K <0/1></p> <p>4/4 18/49 7(FPP)3 13/46 1/1 審判(池淵・檜崎) 観客 1000人</p>	<p>1月26日(日) 女子1部 愛知・枇杷島スポーツセンター</p> <p>ヴィセコン ダク九州 30 (13-7) 16 オムロン 2勝1分5敗 4勝0分5敗</p> <p>K 首 藤 吉 田 K 0/0 岩 本 藤 長 1/ 1 0/0 片 山 安心院 1/ 9 7/12 田 中 大 石 0/ 0 4/8 山 田 早 西 本 0/ 0 0/2 水 田 富 田 1/13 1/2 1/1 5/8 南 田 佐久川 2/ 3 0/0 出 雲 坂 元 2/ 2 0/0 高 木 屋 嘉 2/ 2 <1/2> K 飛 田 細 木 0/ 0 5/8 鶴 野 水 野 2/ 3 6/12 佐久川 金 城 2/11 2/3 貞 永 勝 田 K <0/1> 0/0 野 口 劉 晋 淑 2/ 6</p> <p>1/1 29/53 2(FPP)2 15/50 1/2 審判(船谷・丸山) 観客 300人</p>
--	--	--	---

1月26日(日) 女子1部
愛知・枇杷島スポーツセンター

広島メイプル
レッズ 29 (13-9) 21 HC名古屋
9勝0分0敗 0勝1分7敗

K 高 森 萩 野 0/ 6
2/6 前 山 藤 田 0/ 1
5/8 木 村 菅谷枝 4/12 2/2
0/0 河 本 加 藤 2/ 5
1/5 林 五 卿 加 治 木 4/ 9
1/1 岩 本 菅谷奈 2/ 9
2/4 0/3 坪 井 羽出重 6/ 7
9/11 呉 成 玉 堀 尾 0/ 1
2/2 吉 兼 水 野 1/ 1
<0/2> K 浅 井 加 納 0/ 1
5/5 杉 本 安 白 崎 0/ 0
2/2 石 山 白 宮 0/ 0
石 川 K <1/1>

2/4 27/43 6(FPP)7 19/52 2/2
審判(池淵・檜崎) 観客 150人

いよいよ終盤の戦いへ

第27回日本ハンドボールリーグは、シーアンドエスグループ(サークルK、サンクス、ときめきドットコム)の協賛を得て、男女1部3回戦のうちの1ステージを「サークルK・サンクスカップ」として行い、チーム表彰する。なお、このカップ戦での成績は、今リーグの総合成績に盛り込まれる。

すでに男子はホンダが7戦全勝で優勝を飾り、ストックランが最高殊勲選手賞に輝いた。1月18日から2月2日までの第2ステージ15試合(第9~11週)をカップ戦とした女子は、女王・広島メイプルレッズが圧倒的な存在感を見せて最終日を待たずして栄冠に輝いた。

総合成績も広島メイプルレッズの1位突破は確定的。いよいよ終盤戦にさしかかり、残る2枚のプレーオフ切符をめぐって北国銀行、シャトレゼ、オムロンの争いが注目される。

追加登録情報
HC東京

3 源内 利之 1968.10.12 182cm85 kg 右
美川中 大分電波高 国土館大 日新製鋼

6 伊藤 忍 1976.1.5 170cm76 kg 左
晴美台中 此花学院高 大阪体育大 中村荷役
出場可能日: 2003/1/30

登録抹消

2 松本 賢 26 堤 一之
ソニーセミコンダクタ九州

16 中島 亜樹 1981.3.14 173cm62 kg 右
添上高 天理大

18 高橋 由香 1980.9.27 168cm61 kg 右
玉造中 麻生高 国土館大

19 山田 千尋 1981.3.19 163cm60 kg 右
大増中 伊奈学園総合高 国土館大
出場可能日: 2003/1/26

第27回日本ハンドボールリーグ2部成績表 第8週終了 12月23日現在

順位	2部男子	北陸電力	インテックス21	トヨタ自動車	大阪ガス	トクヤマ	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北 陸 電 力		23 26		25 23	34 31	39	7	6	0	1	12	201	136	65
2	インテックス21	19		24 34	31	39	25	8	5	1	2	11	225	173	52
3	トヨタ自動車		24 25		26 23	34	29 33	7	5	1	1	11	194	148	46
4	大 阪 ガ ス	16 24	18	16 17		31	17 25	8	3	0	5	6	164	192	-28
5	ト ク ヤ マ	17 22	17 26	18	22		32 27	8	2	0	6	4	181	243	-62
6	豊 田 合 成	15	14	16 23	18 24	25 19		8	1	0	7	2	154	227	-73

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。
同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点 4.総得点の多い順で順位付けしています。

<p>ナマ情報をインターネットで画像とともに.....</p> <p>日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。 アドレス http://www.jhl.handball.jp/</p> <p>iモード版 http://www.jhl.handball.jp/i/</p>	<p>見どころをあなたのもとに郵送いたします.....</p> <p>日本ハンドボールリーグ委員会公式情報・週間「JHLニュース」 年間19回発行予定/3000円(郵送料込)</p> <p>公式ホームページよりダウンロードしてご利用いただくことも可能です</p> <p style="text-align: center;">日本ハンドボールリーグ委員会(TEL03-3481-2494・FAX03-3481-2367)</p>
---	--

男女1部個人賞レース 第10週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 朴 性 立 (大同特殊鋼)	79 点	(13試合)	1 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	67 点	(9試合)
2 ブラマニス (湧永製薬)	78 点	(12試合)	2 村上 麻美 (北国銀行)	59 点	(8試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本)	74 点	(12試合)	3 富田 有美 (オムロン)	54 点	(9試合)
4 アントル (アラコ九州)	73 点	(13試合)	4 穂積 知紘 (シャトレゼ)	42 点	(8試合)
5 クリチェンコ (ホンダ)	71 点	(13試合)	5 田中 美音子 (ソニー)	37 点	(8試合)
6 ストックラン (ホンダ)	70 点	(13試合)	6 菅谷 美奈 (HC名古屋)	34 点	(8試合)
7 角谷 裕司 (トヨタ車体)	64 点	(13試合)	7 南田 征子 (ソニー)	33 点	(8試合)
8 中川 善雄 (大崎電気)	57 点	(13試合)	8 中村 尚美 (北国銀行)	31 点	(8試合)
9 植木 宏和 (アラコ九州)	56 点	(13試合)	9 石山 亜希子 (メイプルレッズ)	29 点	(9試合)
10 岩本 真典 (大崎電気)	53 点	(13試合)	9 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	29 点	(8試合)
11 村上 直樹 (アラコ九州)	49 点	(13試合)	9 小野澤 香理 (北国銀行)	29 点	(8試合)
11 加藤 久輝 (トヨタ車体)	49 点	(13試合)	12 菅谷 美枝 (HC名古屋)	28 点	(8試合)
11 田中 慎一 (アラコ九州)	49 点	(13試合)	13 劉 晋 淑 (オムロン)	27 点	(9試合)
14 竹下 浩雄 (トヨタ車体)	48 点	(13試合)	14 山田 早織 (ソニー)	26 点	(8試合)
15 森本 彰宏 (大崎電気)	46 点	(13試合)	14 佐久川かおり (ソニー)	26 点	(8試合)
15 小沢 勝利 (湧永製薬)	46 点	(13試合)			
15 松林 克明 (大同特殊鋼)	46 点	(12試合)			

フィールド得点賞

1 ストックラン (ホンダ)	65 点	(13試合)	1 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	66 点	(9試合)
2 角谷 裕司 (トヨタ車体)	64 点	(13試合)	2 田中 美音子 (ソニー)	37 点	(8試合)
3 クジノフ (ホンダ熊本)	61 点	(12試合)	2 村上 麻美 (北国銀行)	37 点	(8試合)
4 アントル (アラコ九州)	60 点	(13試合)	4 富田 有美 (オムロン)	34 点	(9試合)
5 朴 性 立 (大同特殊鋼)	59 点	(13試合)	5 穂積 知紘 (シャトレゼ)	33 点	(8試合)
6 中川 善雄 (大崎電気)	57 点	(13試合)	6 中村 尚美 (北国銀行)	31 点	(8試合)
7 岩本 真典 (大崎電気)	51 点	(13試合)	7 石山 亜希子 (メイプルレッズ)	29 点	(9試合)
8 ブラマニス (湧永製薬)	50 点	(12試合)	7 小野澤 香理 (北国銀行)	29 点	(8試合)
9 村上 直樹 (アラコ九州)	49 点	(13試合)	9 劉 晋 淑 (オムロン)	27 点	(9試合)
9 田中 慎一 (アラコ九州)	49 点	(13試合)	10 山田 早織 (ソニー)	26 点	(8試合)

シュート率賞 (フィールド得点上位10人を対象)

1 村上 直樹 (アラコ九州)	49点/ 89射 0.551	1 石山 亜希子 (メイプルレッズ)	29点/ 39射 0.744
2 アントル (アラコ九州)	60点/110射 0.545	2 小野澤 香理 (北国銀行)	29点/ 43射 0.674
3 角谷 裕司 (トヨタ車体)	64点/118射 0.542	3 山田 早織 (ソニー)	26点/ 42射 0.619
4 ストックラン (ホンダ)	65点/122射 0.533	4 呉 成 玉 (メイプルレッズ)	66点/ 113射 0.584
5 中川 善雄 (大崎電気)	57点/112射 0.509	5 田中 美音子 (ソニー)	37点/ 87射 0.425

7mT得点賞

1 森本 彰宏 (大崎電気)	33 点	(13試合)	1 村上 麻美 (北国銀行)	22 点	(8試合)
2 ブラマニス (湧永製薬)	28 点	(12試合)	2 富田 有美 (オムロン)	20 点	(9試合)
2 クリチェンコ (ホンダ)	28 点	(13試合)	3 坪井 美帆 (メイプルレッズ)	16 点	(9試合)
4 朴 性 立 (大同特殊鋼)	20 点	(13試合)	4 菅谷 美奈 (HC名古屋)	10 点	(8試合)
5 大田 修一 (大同特殊鋼)	19 点	(13試合)	5 南田 征子 (ソニー)	9 点	(8試合)
			5 菅原 有紀 (シャトレゼ)	9 点	(8試合)
			5 穂積 知紘 (シャトレゼ)	9 点	(8試合)

7mスロー阻止賞

1 吉田 耕平 (ホンダ熊本)	17本/ 50射 (13試合)	1 吉田 由香 (オムロン)	11本/ 20射 (9試合)
2 坪根 敏宏 (湧永製薬)	12本/ 30射 (13試合)	2 飛田 季実子 (ソニー)	10本/ 31射 (8試合)
3 濱 口 靖 (大崎電気)	11本/ 26射 (13試合)	3 浅井 友可里 (メイプルレッズ)	8本/ 20射 (9試合)
3 宇田川 竜也 (HC東京)	11本/ 34射 (10試合)	4 高 森 妙子 (メイプルレッズ)	6本/ 13射 (9試合)
5 谷川 一寿 (アラコ九州)	8本/ 37射 (13試合)	5 安達 多華美 (HC名古屋)	5本/ 14射 (8試合)
		5 田中 麻美 (北国銀行)	5本/ 19射 (8試合)

第27回日本ハンドボールリーグ1部成績表

第10週終了 1月26日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	アラコ九州	トヨタ車体	HC東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ	30 29	24	25 25	26 32	35 35	31 26	32 28	13	13	0	0	26	378	282	96	
2	湧永製薬	27 26	23 27	23 29	36 32	36	36 22	36 43	13	10	0	3	20	396	305	91	
3	大同特殊鋼	19	27 20	21 18	19 26	31 32	26 24	29 20	13	9	1	3	19	312	252	60	
4	大崎電気	22 24	22 22	26 12	29 22	22 38	28	28 24	13	6	1	6	13	319	294	25	
5	ホンダ熊本	18 23	25 24	19 22	26 22	20 30	22 25	25	13	4	3	6	11	301	314	-13	
6	アラコ九州	25 22	30	17 20	24 25	20 25	23 21	27 28	13	3	2	8	8	307	369	-62	
7	トヨタ車体	20 20	24 16	17 18	23	14 19	27 21	20 32	13	3	1	9	7	271	317	-46	
8	HC東京	16 20	17 19	16 11	14 19	14	21 21	19 14	13	0	0	13	0	221	372	-151	

順位	1部女子	メイブルズ	北国銀行	シャトレゼ	オムロン	ソニー	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ	27 26	27 37	24	26 30	27 29	9	9	0	0	18	253	205	48	
2	北国銀行	23 24	18 27	16 23	22	26	8	5	0	3	10	179	169	10	
3	シャトレゼ	22 29	17 29	16 24	20	20	8	4	0	4	8	177	178	-1	
4	オムロン	22	13 20	18 19	21 16	24 22	9	4	0	5	8	175	176	-1	
5	ソニーセミコンダクタ九州	18 28	20	16	13 30	22 13	8	2	1	5	5	160	169	-9	
6	HC名古屋	18 21	17	16	16 14	21 13	8	0	1	7	1	136	183	-47	

順位	サークルK・サンクス カップ(女子)	メイブルズ	シャトレゼ	ソニー	北国銀行	オムロン	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ	37	30	26	29	4	4	0	0	8	122	102	20		
2	シャトレゼ	29	29	24	3	2	0	1	4	82	83	-1			
3	ソニーセミコンダクタ九州	28	30	13	3	1	1	1	3	71	59	12			
4	北国銀行	24	27	23	3	1	0	2	2	74	75	-1			
5	オムロン	19	16	20	4	1	0	3	2	77	91	-14			
6	HC名古屋	21	13	14	3	0	1	2	1	48	64	-16			

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。